

【ウェビナー開催のお知らせ】

加速する中国発・医薬品ライセンスアウト

— 「米・中・日」が描く新薬連携の最前線 —

世界の新薬開発の地図が、いま塗り替わりつつあります。2025年、中国発アセットのライセンス取引は世界全体の約3割超、契約一時金の総額は世界のおよそ半分を占めるまでに拡大。中国の創薬アセットは、かつての「安価な導入候補」から、欧米メガファーマが競って取りに行く“戦略アセット”へと変わりました。

本ウェビナーでは、この潮流を2つの視点から読み解きます。

第1部 | ディールの最前線(秋山 克良)

2025年～2026年1Qの最新データをもとに、中国発アセットのライセンスアウトがどこまで加速しているのか、その規模・モダリティ・買い手の変化を整理します。

第2部 | 米・中・日と新薬連携(川本 敬二)

中国の新たな五か年計画(十五五)におけるバイオ・新薬の位置づけ、米中関係の力学、そして日本の製薬・バイオ企業がとるべき針路を展望します。

中国創薬の進化は、日本企業にとって脅威であると同時に、大きな機会でもあります。ぜひご視聴ください。

▼ 視聴はこちら

https://www.youtube.com/watch?v=Yn_Jd4SIKrY

6/23に公開(公開後、一か月視聴可能)

#ウェビナー #医薬品 #ライセンスアウト #中国バイオテック #製薬業界 #新薬開発 #ヘルスケア #日中連携



URL: <https://www.kawamotobbp.jp/>